

加西ふるさとミーティング 2018秋 質問等一覧

今回は、①昨年度、多くのご意見をいただいた加西病院のその後の状況報告、②平成31年度の予算要望を含めた地域課題と要望事項来年度の予算編成に向け、市政に対するご要望を中心にお伺いしました。②については、事前に各地区(小学校区単位)から課題や要望事項等を頂いた分と会場でお聴きした分をお知らせいたします。

校区名	開催日	開催場所
富田	平成 30 年 11 月 1 日 (木)	富田会館

ご意見・要望	回答者	回答
西谷・坂元線の開通について 安全対策は大丈夫か。	都市整備部	《坂元町、市村町の交差点について》 市道西谷坂元線側の改良工事は舗装工事を残しおおむね完了しています。 また、県道豊富北条線の坂元交差点部分については、年内の開通を目指し、加東土木事務所が整備を進められています。 安全対策としては、警察との協議により、市道優先となる市村交差点では県道中寺北条線側の路面に、また県道優先となる坂元交差点では市道西谷坂元線側の路面に、強調した「停止線」の標示を行います。 さらに、それぞれの交差点の東西南北 4 方向の交差点手前の路肩に「交差点あり」の警戒標識を設置し、安全対策に努めます。 信号機の設置については、区長会から設置要望を提出いただいております。警察による設置に向けた調整が行われていると聞いています。 《西谷交差点について》 加東土木事務所では、平成 31 年 3 月末の県道三木宍粟線西谷交差点

		の供用開始を目指し、工事を進めてられています。 坂元町、市村町の交差点の供用開始にあわせ、暫定的に右折レーンを設けるなどの措置が取られる予定です。 いずれの交差点も、供用開始(開通)にあたっては、安全通行を第一に考え、警察協議を行い、地元の皆様には、事前に、県道、市道担当から、進捗状況の説明や報告、協議をさせていただきます。
公共交通のあり方について 姫路行きのバスが 2 本走っているが、バス停に出かけて行くのが大変。	ふるさと創造部	加西市では、公共交通のあり方を加西市地域公共交通網形成計画に定めており、これに基づいて公共交通の事業を進めています。 この計画では、既存の公共交通を活用しつつながら、それでもなお公共交通が行き届かないエリアについて、地域住民が企画・運営に主体的に関わる地域主体型交通の導入を進めることで、クルマを気軽に利用できない高齢者等の移動の足を確保する事としています。 また、ねっぴーバスの富田地区運行については、要望をいただければ活性化協議会で検討します。
手前川・千歳川の改修工事について	都市整備部	県管理の千歳川ですが、西上野町から畑町までの約 2.2 km間が未改修区間であります。 全面的な河川改修事業には、相当額の費用が必要なことから、計画的な改修工事を行うため、社会基盤整備プログラムへの掲載(位置付け)を、市からも要望いたしました。 現在、加東土木事務所では、プログラムへの掲載について検討をされていると聞いています。 また、これまでの豪雨による護岸の崩れた箇所への補修について、緊急的・応急的な対応を、市から県に依頼しています。

【当日意見】 富田小学校は、土砂災害危険区域だが、避難所として適切か	総務部	現在のところ、総合的に判断し各小学校を避難所として開設している。土砂災害警戒区域については県で再調査中。H32年度に防災マップを更新する予定です。
【当日意見】 ①気球を飛ばすことにより白鳥の飛来が減少している。 ②サイレントバーナーは効果がない。 ③ため池にソーラーパネルが設置され、渡り鳥が飛来しなくなっている。市として規制しないのか。 ④渡り鳥が多く飛来する水正池に道路が通ると聞いている。自然を守ってほしい。	ふるさと創造部 市長	①白鳥の会とも協議し、ルールをつくり飛行しています。 ②いろいろな意見をお聞きし協議したいと考えます。 ③最終的にため池の管理者の意見を尊重します。市で規制する予定はありません。 ④自然を守ることは大切だが、市の発展や市民の利便性も大切と考えます。環境に配慮しながら進めていきます。